



今井信子 & 伊藤恵

(ヴィオラ)

(ピアノ)

デュオ・リサイタル



ヴィオラ特有の成熟した
温かさ、いぶし銀のような
美しい音色を自在に操る
日本ヴィオラ界の至宝 今井信子と、
作品への深い洞察と愛情あふれる演奏で
多くのファンを魅了するピアニスト 伊藤恵による
贅沢なデュオ・リサイタル。

日本が世界に誇る名演奏家2人による

ヴァイルトウオーゾン

夢のデュオ・リサイタル!!

今井信子 (ヴィオラ)

©藤本史昭



伊藤恵 (ピアノ)

©Akira Muto

- 曲目
- F.シューベルト：ソナチネ 二長調 op.137-1.D.384(ヴィオラ版)
 - R.シューマン：詩人の恋 op.48
 - G.F.ヘンデル：私を泣かせてください (歌劇「リナルド」HWV7より) (細川俊夫 編)
 - C.フランク：ヴィオラ・ソナタ 長調 M.8

主催：静岡音楽館AOI 指定管理者 (公財)静岡市文化振興財団

特別協賛：静岡信用金庫

協賛：アイワ不動産HD



小田島

ホテル センチュリー 静岡
ANSHINDO

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

静岡市文化振興財団
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation

2019

1/25 金

19:00 開演 (18:30 開場)

静岡音楽館AOIホール(8F)

全指定 ¥4,000 (静岡音楽館倶楽部会員¥3,600)

22歳以下
¥1,000

※未就学児はご入場いただけません。(託児サービスあり。詳細裏面参照)

今井信子さんとはカザルスホールの音楽アドバイザーを務められていた時以来、アマチュア室内楽フェスティバル、カザルスホール・クァルテット、そして今年27回目を迎えたヴィオラスペース等の企画で、思えば既に私の人生の半分の年月をご一緒させていただいている。今井さんは全力投球の人で、今も昔も本当に信じられないくらいの忙しさで世界中を飛び回っている。そして、私は今井さんに会うと元気になる。

伊藤恵さんとの出会いは、オーケストラを従えての協奏曲のいよいよ本番という時、舞台袖でスタッフに「背中を思い切り叩いて！」とおっしゃった。これからソリストを務める美しい女性が背中を叩かれてステージに出ていくなんで、当時新米だった私はとてもびっくりした。年を重ねて最近思う、強さと美しさは紙一重だと。1つ1つの音を愛できるように大切に演奏する恵さんの姿にいつも魅了されている。

このスーパースターによるデュオは想像しただけでわくわくする。コンサートはもちろんこれまでに聴かせていただいております、またリハーサルに立ち会うという幸運も経験している。お二人は何度も共演されているのに、その都度まるで初めて一緒に演奏するかのよう、新しい発見をお互いに見つけては打ち明け、アイデアを共有し、その音楽を实践される。

今回演奏されるヘンデルは今井さんの無伴奏のレパートリーの中で大好きな作品。人間の声に一番近いとされる「ヴィオラ」が奏する美しいレチタティーヴォとアリア。CD「祈り」に収録されており、著作「憧れ」の初版本にも付加された。BS朝日「イタリアへ…須賀敦子 静かなる魂の旅」第2話「アッジのほとりに」のテーマ曲としても話題を呼んだ。前後に演奏されるシューベルト、シューマン、フランクといったロマンティックな珠玉の作品群は、恵さんとの共演ならではの素晴らしい世界が広がるに違いないと確信している。

山本生子(テレビマンユニオン/プロデューサー)



Photo by Marco Borggreve

今井信子(ヴィオラ)
Nobuko IMAI (Va.)

桐朋学園大学卒業、イェール大学大学院、ジュリアード音楽院を経て、1967年、ミュンヘン、68年、ジュネーヴ両国際コンクールで最高位入賞。70年、西ドイツ音楽功労賞受賞。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団定期や小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラとのザルツブルク音楽祭出演など、世界の検舞台で活躍を続けている。武満徹のヴィオラ協奏曲《ア・ストリング・アラウンド・オータム》など世界初演も多い。室内楽も積極的に行っており、これまでにM.アルゲリッチ、A.シフ、G.クレ-

メル、M.マイスキーらと共演。マールボロ、ラヴィニア、ヴェルビエ等世界各地の音楽祭にも頻りに招かれている。2003年にはミケランジェロ弦楽四重奏団を結成、カルテットのメンバーとしても積極的な活動を展開している。日本では、87年より東京カザルスホールの音楽アドバイザーを務めたほか、カザルスホール・アンサンブル、ヴィオラスペースなどの企画・演奏に携わる。このほか東京、ロンドン、ニューヨークの3都市で開催された「インターナショナル・ヒンデミット・ヴィオラ・フェスティバル」音楽監督、日蘭交流400周年を記念する数々の企画のプロデューサー、武生国際音楽祭の音楽アドバイザー、東京国際ヴィオラコンクール審査委員長など、常にヴィオラ界をリードする存在として、めざましい活躍を続けている。2011年4月よりザ・フェニックスホール音楽アドバイザー。フィリップス、BIS、グラモフォン等から40以上のCDをリリース。著書に「憧れ ヴィオラとともに」(春秋社)がある。これまでにエイボン女性芸術賞、文化庁芸術選奨文部大臣賞、京都音楽賞、モービル音楽賞、毎日芸術賞、サントリー音楽賞を受賞。紫綬褒章、旭日小綬章受章。スイス在住。アムステルダム音楽院、クロンベルク・アカデミー、ソフィア王妃高等音楽院各教授。上野学園大学特任教授。北京中央音楽院客員教授。



©大杉半平

伊藤恵(ピアノ)
Kei ITOH (Pf.)

幼少より有賀和子氏に師事。桐朋学園高校を卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学、ハノーファー音楽大学において名教師H.ライグラフ氏に師事。エビナル国際コンクール、J.S.バッハ国際音楽コンクール、ロン＝ティボー国際音楽コンクールと数々のコンクールに入賞。1983年、第32回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ部門で日本人として初の優勝。W.サヴァリッシュ指揮、バイエルン国立管弦楽団と共演し、ミュンヘンでデビュー。その後もミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送交響楽団、ベルン交響楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団の定期公演などに出演。日本では「若い芽のコンサート」でNHK交響楽団と協演をはじめ、各オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽、放送と活躍を続けている。CDの代表作は、R.シューマン：ピアノ曲全曲録音「シューマニアナ1～13」。2007年秋には全集完成記念コンサートを行った。さらに、2008年にリリースを開始した「シューベルト ピアノ作品集1～6」は1作ごとに注目を集め、第6集は2015年度レコード・アカデミー賞、第70回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。最新盤は「ベートーヴェンピアノ作品集1」(フォンテック)。また、サイトウ・キネン・フェスティバル松本をはじめ武生国際音楽祭、軽井沢音楽祭、リゾナーレ音楽祭、東京・春・音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンなどに参加。2008年からの新たな8年シリーズではシューベルトを中心としたリサイタルを開催。2018年からは、ベートーヴェンを中心としたリサイタルを開始。93年、日本シヨパン協会賞、94年、横浜市文化賞奨励賞受賞。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

共演し、ミュンヘンでデビュー。その後もミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送交響楽団、ベルン交響楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団の定期公演などに出演。日本では「若い芽のコンサート」でNHK交響楽団と協演をはじめ、各オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽、放送と活躍を続けている。CDの代表作は、R.シューマン：ピアノ曲全曲録音「シューマニアナ1～13」。2007年秋には全集完成記念コンサートを行った。さらに、2008年にリリースを開始した「シューベルト ピアノ作品集1～6」は1作ごとに注目を集め、第6集は2015年度レコード・アカデミー賞、第70回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。最新盤は「ベートーヴェンピアノ作品集1」(フォンテック)。また、サイトウ・キネン・フェスティバル松本をはじめ武生国際音楽祭、軽井沢音楽祭、リゾナーレ音楽祭、東京・春・音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンなどに参加。2008年からの新たな8年シリーズではシューベルトを中心としたリサイタルを開催。2018年からは、ベートーヴェンを中心としたリサイタルを開始。93年、日本シヨパン協会賞、94年、横浜市文化賞奨励賞受賞。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F)
Tel.054-251-2200(月休)

- * 受付時間9:00～21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- * お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- * 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いします。
- * クレジットカードでお支払いいただけます。

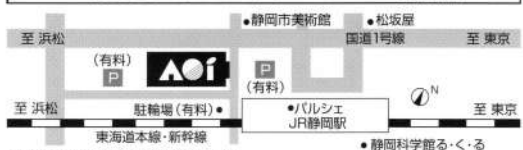


静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231(土・日・祝休)
チケットぴあ(Pコード: 344-450) Tel.0570-02-9999
ペイリウム清水店、アクティシティ浜松、ららぽーと駿田、セブンイレブン
ファミリーマート(一部地域・店舗を除く)など

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

- * 価格は税込です。
- * 都合により内容を変更する場合があります。
- * お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- * 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
- * 携帯電話、アラーム付時計等の使用はご遠慮ください。
- * 演奏中のご入場はお控えください。
- * 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止となっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください。1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を最優先してご案内いたします。
- * 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
- * 未就学児はご入場いただけません。

JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局 合同建物内



東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!
CONCERT HALL SHIZUOKA
静岡音楽館 AOI
開館 9:00～21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌平日休館)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9
TEL 054-251-2200

一般発売 10月27日[土]より
会員先行発売 10月20日[土]より

託児サービス
要事前予約(1週間前まで)・託児料:1人1,000円
すわん Tel./Fax.054-255-5377
(火～金 10:00～15:00)
e-mail: swan@xqj.biglobe.ne.jp
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。

検索
QRコード